



KUSHIRONOMORI_946

シロエゾ通信

発行：北海道釧路総合振興局産業振興部林務課
住所：〒085-8588 釧路市浦見2丁目2-54
TEL：0154-43-9208 FAX：0154-41-2061
URL：https://www.kushiro.pref.hokkaido.lg.jp/ss/rnm/

2023 木育・森づくりフェアを開催しました！

令和5年10月14日(土)～15日(日)の2日間、イオンモール釧路昭和店1階のサンコート広場にて「2023 木育・森づくりフェア」を開催しました！！
2日間でなんと**445人**もの方々に来場いただきました！ありがとうございました！！
数種類の木工体験や木製遊具、森のお仕事コーナーを通じ、木に触れて、多種多様な『木育』を体験してもらうことができたかと思えます。

ご来場いただいた方からは、「楽しかった」、「また参加したい」、「定期的にこのようなイベントを開催してほしい」といった声が聞かれ、ご好評いただきました(〇〇)／

来年の開催では、今年とブース内容も変更し、より楽しんでいただけるよう頑張りますので、来年もたくさんの方のご来場をお待ちしております！！

☆「木育」に関することで、「こんなことがしたい!」、「こんなことしてみたらいいんじゃない?」などの意見・要望等がありましたら、上記の『林務課インスタグラム』をフォローいただき、どの投稿でもいいのでコメントしてください！！



道民ひとり1本植樹・育樹を目指します！！

森林は、国土の保全や水源のかん養をはじめ、二酸化炭素の吸収や木材の供給などの多面的な機能を有しており、多様な生き物の命を育むとともに、私たちに様々な恵みをもたらしてくれる、かけがえのない財産です。こうした全国一豊かな北海道の森林を未来に引き継いでいけるよう、道民一人ひとりが力を合わせて全道で500万本の植樹・育樹を目指す「道民ひとり1本植樹・育樹運動」に取り組むことを令和5年10月22日に北海道知事が宣言しました。

この目標を実現するため、北海道釧路総合振興局林務課(木育推進)では『植樹・育樹から始める木育』として、基本的に学校の敷地内で植樹して、翌年以降に育樹活動(下刈り、枝打ち等)を行ってもらうプログラムを提案しています。なお、木育マイスターによる木工体験も併せて行うことで、より森林や木に関心や親しみを深めてもらおうと考えています。この記事を見て実施を検討いただける場合は、標題にある連絡先にお問い合わせください！！

学校全体で、北海道の緑(豊かさ)に貢献しましょう🌱

※他にも、各市町村にて植樹祭等の活動も行っていますので、積極的な参加をお願いします！

樹木クイズ！

-クイズを解いて樹木に詳しくなろう-

- ① イタヤカエデ ② トドマツ
- ③ カシワ ④ ヨーロッパトウヒ
- ⑤ ミズナラ ⑥ アカエゾマツ

※答えは2ページ目にあります。

Q. この木は何でしょう？選択欄から選んでね！



ヒント①：葉っぱ



ヒント②：木の実

ヒント③：活用法



ウイスキーの樽に使用

R5 森と人を育てるコンクールにて優秀賞を受賞!

令和5年度森と人を育てるコンクールにおいて、『木育マスター道東支部』が優秀賞を受賞しました!
 なお、令和5年12月12日(火)に北海道釧路総合振興局内にて表彰状の伝達が執り行われました。

本コンクールは、多面的機能の持続的な発揮とゼロカーボン北海道の実現に貢献する森林の整備・保全を推進するとともに、森林づくりを道民全体で支える気運を高めるため、地域で適切な森林整備を実施する森林所有者及び長年にわたり木育活動に取り組む団体等を評価・表彰するものです。

そして今回、会員それぞれの本業である業種の専門性を活かし、木育マスター道東支部として主に釧路・根室管内の市町村や学校他、公的機関等が開催する木育イベントにて「子供をはじめとするすべての人が『木とふれあい、木に学び、木と生きる』取り組み」を推進する木育活動を5年以上にわたって実施していることが評価されました。



←(右)北海道釧路総合振興局
 地域産業担当部長 古明地恵一
 (中)木育マスター道東支部
 代表 高山真由子氏
 (左)木育マスター道東支部
 事務局長 萩原寛暢氏



←インタビューの様子



←木育活動状況 講師は萩原氏

シロエゾコラム

クイズの答え: ⑤ミズナラ

木(気)になる! クリスマスツリーの秘密

Q. どうしてクリスマスツリーを飾るの?



A. 諸説ありますが、クリスマス起源とされる古代ヨーロッパ・ゲルマン民族の冬至祭にて、冬でも枯れない生命力の象徴として常緑樹のカシの木を飾っていたのがクリスマスツリーの始まりです。

Q. ツリーの飾り付けには意味があるの?

A. クリスマスツリーの飾り付けで、元祖とされているのは「リンゴ」です。
 中世ドイツのクリスマスの舞台劇「アダムとイブ」が上映された際、禁断の果実となっている木を再現しようとしたが、冬はリンゴの木に葉がないため、モミの木にリンゴを付けて代用したことがきっかけとされています。
 それ以降、飾り付けにリンゴが使用されていましたが、気候の影響で不作となり、手に入りにくくなった際に当時ガラス工芸が発達していたため、リンゴの代わりに赤いガラス玉を飾り始めたのが玉飾りの始まりです。
 玉飾りの色にも意味があり、白は「純潔」、緑は「永遠」、金と銀は「キリストの気高さや高貴さ」を表しています。

北海道教育大学釧路校にて出張講義を開催しました!

「エステー株式会社、株式会社北都と北海道釧路総合振興局との連携と協力に関する協定」(包括連携協定)の協力事項である「森林の大切さの理解向上に関する事項」に基づいて、北海道教育大学釧路校にて森林や林業に関する講義を行いました。教員になった時に森林・林業や木育に関することを子供たちに教えることができるようになってもらうのが目的です。

木育としては樹種当てクイズを行い、木に触れてもらいながら木の特徴や用途を見極めて、そこから新たな発見や学びを深めてもらいました。グループで話し合ったり、スマホで調べたりして、樹種当てクイズは大盛り上がりでした。

学生さんたちからは、「樹種当てクイズ楽しかった!」、「意外と知らない森林・林業について学べて良かった!」という声が多く聞かれ、私たち講師をした立場としても有意義な講義となりました。



担当者から...

※次号の発行日も未定ですが、楽しみにお待ちください!!

記念すべきシロエゾ通信第50号をご覧くださいありがとうございます!

今年もあとわずかとなってきました…。1年間あらゆる木育イベントに参加いただきありがとうございます!来年もより楽しい内容で皆様に木と触れ合っていたきたいと思っております(^o^)/

12月、1月とクリスマスや正月などのイベントがあり、楽しみが多い時期だと思います!そんな中でもインフルエンザやコロナなどの感染症が流行っておりますので、皆様お体にはお気をつけください。それでは皆様、良いお年を!!

※標題の右側にあるQRコードから「林務課のインスタ」が見られます!!

(担当者 Sho)